



(3) 業務の実施内容と方法

① 管理に関する経費の削減に向けた考え方

経費削減のポイント

- ▶ 業務自営化により委託費の上昇を抑え、修繕費の削減を実現します。
- ▶ 電気使用量の「見える化」とデマンド管理により光熱水費の削減に取り組みます。

1 業務の再委託について

5 年間の複数年契約により委託費の上昇を抑えます

【再委託に関する基本方針】

- ・当グループでは全ての再委託業務については指定管理者が自ら実施する業務であるととらえ、外部委託企業へ意識の教育及び業務品質指導を確実に実施してまいりました。
- ・再委託にあつては全ての業務を指定管理者の指揮統括のもとに実施すべきと考え、許認可企業に制限されている業務や専門性が高く、保守点検に資格要件がある業務については必ず法令を遵守し、社会的責務の果たせるメーカー、専門事業者に委託しています。
- ・委託にあつては、入間市内事業者を優先し、地域経済の活性化や市内事業者の育成・振興の一翼を担っており、今後もこれまで培った市内企業のネットワークを活用し、スムーズかつスピーディに対応します。

【委託費の削減に向けた取り組み】

- ・当グループではこれまで設備、清掃、警備の業務を自営化することにより、コストを大幅に抑えています。次期指定管理期間においても、設備、清掃、警備業務の自営化を継続し、経費の削減に努めます。
- ・メーカーや保守点検等の専門事業者においては、人手不足とそれに伴う賃金上昇により、5年前より点検や修繕費等の価格が上昇しております。ALIT はまもなく築約30年を迎え、設備老朽化に伴う不具合も増えてきているため、委託費の削減は難しい状況です。これに対して当グループでは、今後 5 年間の複数年契約、また、これまで築いた当グループとの関係性により、価格上昇を抑えることに成功しています。

2 経費が最小限になる工夫

利用者満足度を低下させず管理運営に係る費用を削減します

【効率的な人員配置による経費削減】

- ・「社員の出退勤時間を調整する」「受付・閲覧職員の時差出勤」「ミュージアムショップの平日無人化(41 頁参照)」「イベント時の学生ボランティアの活用」など、サービスの低下を招かず、かつ働き方改革や人材育成につながる効率的な人員配置を行うことで経費削減に努めます。

【運営上の工夫による経費削減の取組み】

- ・チケットやパンフレットの作成を内製化し、外注費を削減します。
- ・消耗品の一括発注や、印刷物等のインターネット注文などを活用し、注文に係る労務を削減するとともに購入単価を圧縮します。
- ・パソコンや警備用カメラを再リースし、リース費を削減します。
- ・企画展の展示物制作や搬送の一部を職員が行うことで、制作費・輸送費を削減します。



代表企業社員が制作したロケット
(「なつやすみロケット計画
in アリット」より)

申請者

いるまミュージアムパートナーズ



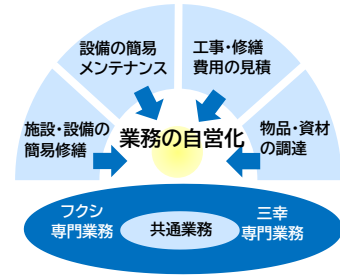
(3) 業務の実施内容と方法

① 管理に関する経費の削減に向けた考え方

経験とスケールメリットを活かした効果的な経費削減策

【業務の自営化による経費削減】

- これまで当グループは、サービスを低下させることなく、無駄な費用を削減することで ALIT の指定管理者に求められる経営課題に取り組んでまいりました。
- 今後もグループ各社が専門性を持った職員を配置し、各社のノウハウを活かし各業務について可能な限り外注せずグループ内部にて対応し、スピード化と経費の削減に取り組めます。



特別収蔵庫漏水箇所修繕 (防水塗料、発砲ウレタン塗布)



建築物定期検査指摘事項改善 (蓄電池の交換)



エントランス柱補修工事



茶室竹垣の作成



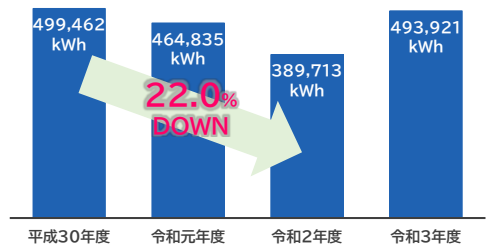
茶室つくばいの修繕



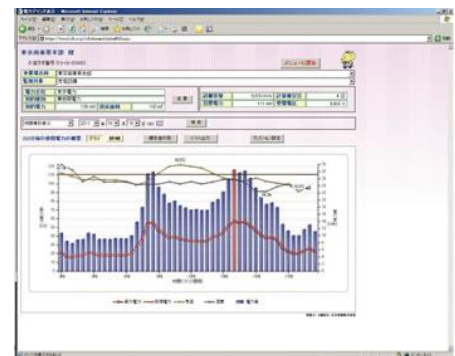
冷却塔ストレーナー修繕

【光熱水費～省エネルギーの取組み～】

- これまで当グループは、サービスを低下させることなく、無駄な費用を削減することで ALIT の指定管理者に求められる経営課題に取り組んでまいりました。
- 構成企業は環境省が進めるエコチューニング事業者認定を受けており、これまで ALIT において省エネルギーに努めてまいりました。
- 実際に当グループでは年間電気使用量を指定管理 3 年目(令和 2 年度)に、初年度(平成 30 年度)に対して、22.0%削減し省エネを実現しております。(※令和 3 年度はコロナウィルス対策での外気取り込みの影響により増加)
- 昨今高騰する電気料金に対して、当グループでは電気のデマンド監視システムを導入し、電気使用量の「見える化」を実施します。これにより、デマンド値増加による基本料金の上昇を回避し経費削減に努めます。また、電気の見える化により設備職員のみならず全職員が節電を心がけ省エネに取り組むという効果が期待できることから、更なる省エネの実現に向けて取り組んでまいります。



本施設における省エネの取組み (年間電気使用量の推移)



デマンド監視による電気の見える化

申請者

いるまミュージアムパートナーズ



(3) 業務の実施内容と方法

② 職員研修及び育成

職員の研修・育成のポイント

- ▶公共施設として安心感と心地よさを与えられる職員を育成します。
- ▶文化財をはじめ多くの収蔵品を保管するため、セキュリティ・防犯・防災意識の醸成を図る研修を実施します。

人権研修の実施実績を有する、又は実施計画がある（**該当**）・非該当）

1 職員育成の基本的考え方

公共サービスを提供する者として、ホスピタリティマインドの醸成を重要視します

【安心感と心地よさを与える職員の育成】

- ・ALIT においては、公共サービスを提供する者として、**安心感と心地よさを提供**できる職員の育成を行います。
- ・また、文化財をはじめ貴重な資料を多く収納するため、**セキュリティ・防犯・防災意識の醸成**を図ります。
- ・当グループでは、安心感・心地よさの提供とセキュリティ・防災意識の醸成を効果的に図るため、研修全体を「**ホッと研修**」(安心感・セキュリティ強化につながる研修)と「**ほっこり研修**」(心地よさ・快適性につながる研修)といった 2 つの体系に分類し、目的を明確にして実施します。

いるまミュージアムパートナーズ研修体系

研修目的

- ①市民・利用者・市職員の安心感の醸成
- ②セキュリティ強化（防犯・防災意識の醸成）
- ③心地よさ・快適性の確保

研修体系

- 「ホッと研修」（安心感・セキュリティ強化につながる研修）
- 「ほっこり研修」（心地よさ・快適性につながる研修）

考え方

- 安心感…落ち着いた服装や言葉遣い、手際のよい対応、防犯行動、適切な緊急時対応
- 心地よさ…笑顔・親身な対応、分かりやすく手際のよい案内と情報提供、館内美化
- 「気くばり」「目くばり」「耳くばり」「心くばり」を基本とした**接客サービスと入間市、本施設及び文化財等についての知識の習得**を重要視する。

本施設の研修体系

【多くの集客施設で培ったノウハウの水平展開】

- ・東京国立博物館、国立科学博物館等様々な人が来館する**大型集客施設で培ったきめ細やかな接客や管理運営のノウハウを展開**することで継続的に高い水準の職員の研修・育成を実現します。



大型集客施設での接客研修の様子

2 本施設における研修計画

安心感を与えるための研修「ホッと研修」

【新人基本研修】 ※受付・施設貸出・ショップ職員着任時

- ・着任時に以下の研修を行います。最も重要な接客サービスについての研修は代表企業の WEB 研修システムを活用します。

- ▶施設の基本情報を理解する研修(パンフレット等資料活用)
- ▶接客の基礎を学ぶ研修(WEB 研修)
- ▶業務手順を学ぶ研修(OJT…実地研修)



代表企業 WEB 研修システム（抜粋）

申請者

いるまミュージアムパートナーズ



(3) 業務の実施内容と方法

② 職員研修及び育成

【コンプライアンス研修】 1 回/年 ※受付・施設貸出・ショップ職員対象

- ・当グループにおける法令順守の考え方や守秘義務・個人情報の取り扱い方を学ぶ研修です。
- ・個人情報の取り扱い方については、習熟度を測るため効果測定を実施します。

【有事の際の初動対応訓練】 1 回/3 年 ※全職員対象

- ・災害時や不審者・不審物を発見した際の初動対応の訓練です。
- ・市民広場の臨時ヘリポート対応についても確認します。



CPR&AED 訓練

【CPR&AED 研修】 1 回/年 ※全職員対象

- ・AED を用いた心肺蘇生法の訓練です。代表企業に所属するインストラクターが既定のカリキュラムに基づき実施します。
- ・傷病者の運搬や救急隊要請についても研修します。



避難訓練の様子

【災害に備える研修】 1 回/年 ※全職員対象

- ・大地震や火災に備え、防災・減災の観点から大地震や火災への普段の備えについて、ALIT として必要なことを考える研修です。
- ※有事に備えた防災訓練は市職員と合同で実施します。

【拾得物対応研修】 1 回/3 年 ※受付・施設貸出・ショップ職員

- ・遺失物法の正しい知識と拾得物の処理方法について、事例を交えて学びます。

心地よさを提供するための研修「ほっこり研修」

【接遇(マナー)研修】 1 回/年 ※全職員

- ・おもてなしの心を持って利用者を迎えるための基本的な姿勢(笑顔・挨拶・身だしなみなど)を学ぶ研修です。



接遇(マナー)研修の様子

【サービス介助研修】 1 回/3 年 ※受付・施設貸出・ショップ職員

- ・障がい者や高齢者など利用の際にサポートが必要な利用者に寄り添い「どのような対応、どのようなサービスや声掛けが適切か」といったことをディスカッションします。

【人権研修】 1 回/3 年 ※受付・施設貸出・ショップ職員

- ・埼玉県より人権研修用 DVD をレンタルし、視聴しながら研修を行います。多様性への理解を進め、利用者の特性に応じたきめ細やかな対応につなげます。

【「人がいる意味」研修】 1 回/3 年 ※受付・施設貸出・ショップ職員

- ・機械化や AI 技術が発達する時代において、人にしかできないサービスやおもてなしについて考え検証する研修です。

【茶器の取り扱い方研修】 1 回/2 年 ※受付・施設貸出・ショップ職員

- ・茶器の名称や正しい管理方法、掛け軸等の取り扱い方について学ぶ研修です。

【入間市とお茶について知る研修】 1 回/3 年 ※受付・施設貸出・ショップ職員

- ・入間市の歴史や観光等についてや狭山茶について学ぶ研修です。利用者からの問い合わせや対応や案内強化につなげます。

【清掃技術研修】 1 回/年 ※清掃職員

- ・構成企業本社指導員による清掃技術研修です。清掃技術を高め、より快適な環境を創り出します。

【資格取得支援講座】 通年開催 ※設備職員

- ・電気主任技術者、電気工事士、危険物取扱者等設備管理系資格取得支援のための講習会です。

申請者

いるまミュージアムパートナーズ



(3) 業務の実施内容と方法

③ 利用者サービスの向上

利用者サービス向上のポイント

- ▶ 常に高いサービスの提供を目指し、苦情・トラブルが発生しない運営を行います。
- ▶ 利用者ニーズや社会的ニーズを収集し、求められるサービスを提供します。

1 利用者サービス向上の基本的姿勢

常に高いサービスを提供し、苦情やトラブルの抑止・異常の早期発見につなげます

【“4くばり”によるサービスの提供】

・職員全てが「ミュージアムコンシェルジュ」となり、「**気くばり**」「**目くばり**」「**耳くばり**」「**心くばり**」を要点としたサービスを提供することで、利用しやすい空間・心地よい空間をつくり出し、苦情やトラブルの抑止、不審者や異常の早期発見につなげます。

- 「気くばり」…身だしなみ、笑顔、さりげない声掛け
- 「目くばり」…不審者等の確認、不慣れな人への気付き
- 「耳くばり」…異常な音や声への反応、ヘルプ要請の察知
- 「心くばり」…障がいの理解、高齢者や妊婦への配慮



職員の接客の様子

【すべての職員が「コンシェルジュ」となりワンストップサービスを実現】

・すべての職員が**代表企業の WEB 研修システムを活用した接客研修を受講**するとともに、ALIT の基本情報やイベント情報をはじめ、市内の観光施設や周辺施設等の情報を記載したハンドブックを常備し、利用者等からの問い合わせに迅速に対応できる体制をつくります。

【安全な利用環境の提供】

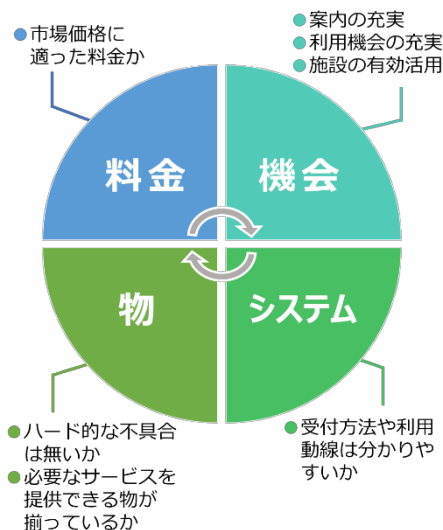
・施設・設備・備品の不具合による事故や快適性の損失が発生しないように、**日常・定期的点検や計画的な修繕を実施**し、施設・設備・備品を良好な状態に保持します。

「料金」「機会」「物」「システム」4つの視点に基づくサービスの展開

【4つの視点に基づくサービスの展開】

・「**料金**」「**機会**」「**物**」「**システム**」といった **4つの視点**から現状のサービスを評価し、新たなサービスの創出につなげます。

- ▶ **料金は適切か**
高いか安いかだけでなく、市場価格やサービスに適った適切な料金設定か。
- ▶ **様々な人に機会を提供できているか**
あらゆる人に案内が行き届いているか。特定の人を対象とした利用環境となっていないか。施設は有効に活用できているか。
- ▶ **施設・設備・備品は万全か**
利用に支障をきたすような不具合は無いか。
必要なサービスを提供するための物が揃っているか。
- ▶ **利用しやすいシステムができているか**
受付手順や利用動線は分かりやすいか。



申請者

いるまミュージアムパートナーズ



(3) 業務の実施内容と方法

③ 利用者サービスの向上

2 利用者サービス向上策

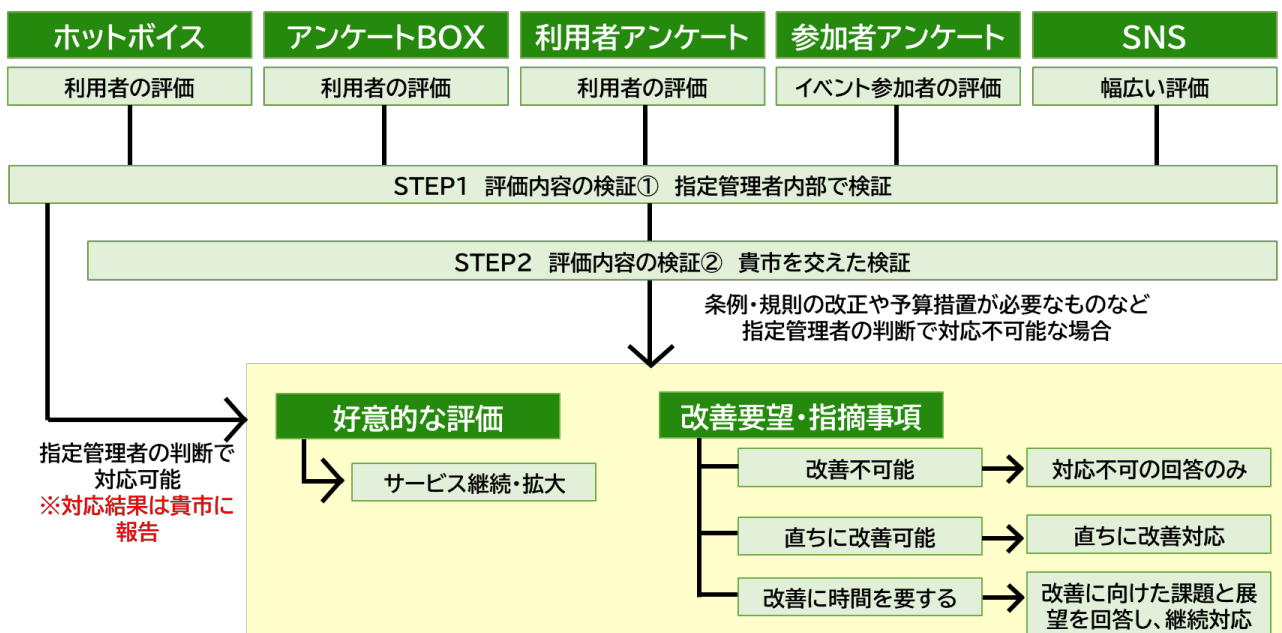
利用者からの意見・要望をサービスの改善・向上につなげます

【利用者意見・要望の収集方策】

- ・**職員が直接受ける利用者の声(ホットボイス)**は、職員間で閲覧する「連絡帳」に記載するとともに、業務日報等にて貴市職員と共有し、サービスの評価・改善に活かします。
- ・展示内容の問い合わせについては、職員で対応できる場合は速やかに回答し、専門的かつ詳細な回答が必要な場合は、貴市職員に問い合わせたうえで対応します。
- ・館内に設置する「**アンケート BOX**」に寄せられる**意見・要望**は、毎日確認し、貴市職員を含めて対応策を検討します。
- ・年間を通して利用者アンケートを実施し、利用状況や利用者評価を集計します。
- ・特別展やイベント実施時には、**参加者アンケート**を実施し、「料金」「実施時期」「内容」「周知方法」について評価します。
- ・Twitter でのコメントや Instagram へのコメントや「いいね」の数を検証し、**サービスに対する受入れ状況を評価**します。

【評価をサービスの改善・向上に活かすための仕組み】

- ・**好意的な評価**については、提供するサービスが利用者に適っているものと判断し、**現行サービスの継続または拡大**を図ります。
- ・改善要望や指摘事項等があった場合は、改善内容を精査したうえで、「改善可能なもの」と「改善できないもの」に分類して対応します。改善できないものとは、無理難題や悪意のある意見であり、**ほとんどの意見・要望は改善可能なものとして取り扱います**。
- ・改善できるものの中でも、さらに「直ちに改善できるもの」「改善するために条例・規則の改正や予算確保など時間を要するもの」に分類し、貴市を交えて協議・対応します。



利用者ニーズの収集・反映の仕組み

申請者	いるまミュージアムパートナーズ
-----	-----------------



(3) 業務の実施内容と方法

③ 利用者サービスの向上

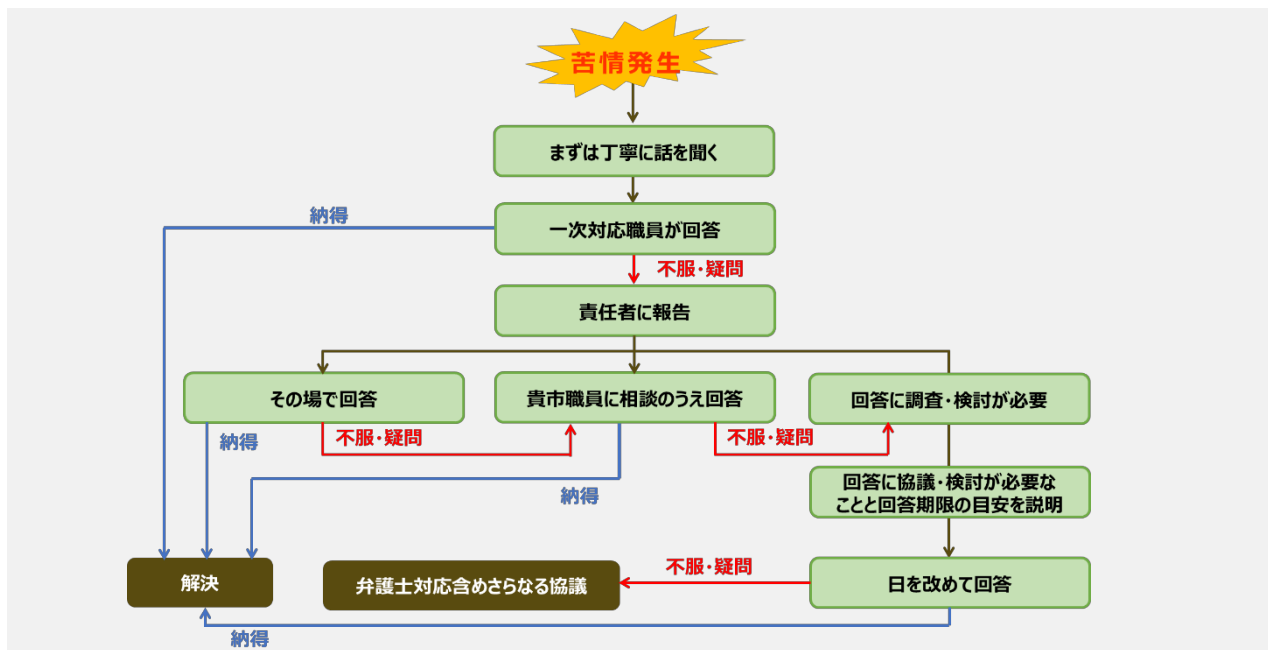
苦情に対して適切に対処し、サービスの改善・向上につなげます

【苦情に対する心構え】

- ・「4くばり」に基づく取組みなどを実践し、**苦情が発生しにくい環境づくり**に努めます。
- ・特に、**積極的な声掛けや職員に話しかけやすい雰囲気づくり**によって、不満をいわずに帰ってしまう「サイレントクレマー」を無くす取組みを実践します。
- ・苦情が発生した場合は、現在の施設運営や業務を客観的に見直すチャンスととらえ、一つひとつの苦情を真摯に解決していくことで、**サービスの改善、接客スキルの改善・向上**につなげます。
- ・苦情の内容を丁寧に分析して、誠意を持った対応をします。

【苦情発生時の対応スキーム】

- ①どのような申し出の内容であっても、まず丁寧に話を聞き、貴重な意見をいただいたことに対し謝意を伝えます。
- ②一次対応職員で事態が収まらない場合は、責任者に報告します。
- ③責任者は事実確認を行ったうえで対応レベルを判断します。
- ④その場で解決可能な場合は、即時対応します。
- ⑤貴市に対する意見・要望や展示内容や調査研究内容など指定管理者での回答が困難な場合は、貴市職員に報告し対応策を協議します。
- ⑥調査・検討が必要な場合は、目安の期限を設けて回答・対応します。
⇒条例・規則の改正が必要、大きな予算が必要、建物の改修や設備の更新が必要、関係者への事情聴取が必要⇒当グループ内で対策案を協議し貴市に相談
- ⑦回答・対応内容に納得いただけず、問題が長期化する場合には、必要に応じて顧問弁護士に相談し、適切に対応します。
- ⑧些細な苦情でも報告書を残し、原因究明を行うとともに事後対策を講じ、サービス改善につなげます。



苦情対応フロー

申請者	いるまミュージアムパートナーズ
-----	-----------------



(3) 業務の実施内容と方法

③ 利用者サービスの向上

施設のハード面とソフト面の両方からサービスの改善・向上につなげます

【新型コロナウイルス感染症に対する安心・安全の向上】

- ・当グループでは、コロナ禍における安心・安全な施設運営を最優先とし、入館時の検温・アルコール消毒や3密回避対策をはじめ、除菌作業の日常作業化や網戸設置・空調機への外気取り込みによる換気促進など、新しい行動様式を取り入れた業務運営に注力してまいりました。
- ・終息がみえない中であって今後も、適切にコロナ対策を実施し、施設の安心・安全の向上に向けて取り組んでまいります。



3密回避対策



座席の間引き



毎日の除菌作業



換気のための網戸設置

【館内におけるサービスの向上】

- ・当グループではこれまで利用者からの要望が多く寄せられていたトイレの洋式化工事を5年かけて実現しました。また、経年劣化で館内蛍光灯の点灯不良が多数発生していましたが、当グループの資格者が自営業時で順次故障機器を交換し、対応しています。
- ・施設を熟知する当グループが引き続き、館内の安心・安全に努め、サービス向上に努めてまいります。



トイレの洋式化工事



照明器具の劣化対策



【館庭におけるサービスの向上】

- ・広大な館庭においては、当グループ職員によるスズメバチ駆除、台風被害木の処理をはじめ、アスファルトの凹凸補修等、季節や天候に応じた安全対策を講じています。
- ・隣接するフェンスのツルの除去、施設外に伸びた枝の伐採をはじめ、カラス対策としてのゴミ箱改良、各種通路補修など、近隣住民・利用者に対して手の行き届いた施設サービスを心掛け、大変ご好評いただいています。今後も館庭において住民・利用者目線に立った柔軟な対応を行います。



スズメバチの駆除



施設外の環境整備



延石の補修



ゴミ箱蓋

申請者

いるまミュージアムパートナーズ



(3) 業務の実施内容と方法

④ 地域住民、ボランティア団体等との交流・連帯する仕組み

地域住民、ボランティア団体等との交流・連帯のポイント

- ▶ 交流・連帯先と WINWIN の関係を築き、相互メリットのある連携をします。
- ▶ ALIT の PR と誘客につながる連携、施設価値を高める連携を図ります。

1 交流・連帯の重要性の認識

認知度向上・誘客促進につながる効果的な連携を図ります

【“WINWIN”の関係を築く】

・地域住民やボランティア団体等と連携するうえでは、どちらか一方に利がある関係ではなく、双方にメリットのある“WINWIN”の関係を築くことが大前提と考えます。

【ALIT の認知度向上と誘客促進につなげる】

・当グループは、様々な人・団体と連携における効果として、以下 2 点を見込みます。

- ① 当グループが有していない専門性やノウハウの補完により新しいサービスを提供し、施設の価値を高める。
- ② 他ジャンルとの連携により幅広い対象への認知を図り、新たな誘客を促進する。

【連携相手にもたらすメリット】

・交流・連帯を図る相手先には、「当グループが有する専門性・ノウハウの提供」「活動場所や PR の場の提供」「CSR 活動の場の提供」「新たなネットワークづくり・ネットワークの深化による活動の幅の拡大」「相互 PR・相互誘客の促進」といったメリットをもたらすことができると考えます。

● 連携の前提

・WINWIN の関係性の構築

● 連携の目的・効果

- ① 当グループが有していない専門性やノウハウの補完による新しいサービスの提供
- ② 他ジャンルとの連携による認知度アップと新たな誘客の促進

● 連携相手へのメリットの提供

- ・当グループが有する専門性・ノウハウの活用
- ・活動場所や PR の場の確保
- ・CSR 活動の場の提供
- ・新たなネットワークづくり・ネットワークの深化
- ・相互 PR・相互誘客の促進

交流・連帯の考え方

2 具体的な連携策

ALIT 関係者との連携を促進し、本施設全体の活性化につなげます

【入間市博物館ボランティア会との連携】

- ・NEWS ALIT への記事掲載や当グループの SNS や新たに開設する YouTube チャンネルでの活動紹介などに取り組み、ボランティア会の活動を広く PRします。
- ・狭山市立博物館、瑞穂町郷土資料館指定管理者等とのネットワークを活かし、ボランティア会間の相互連携を図ることができるような情報と機会を提供します。

【レストラン「一煎」との連携】

・敷地内のレストラン「一煎」とは、以下の連携を図り、相互誘客とレストランの売上向上に貢献します。

《レストランとの連携(案)》

- ▶ ALIT でおすすめメニューを宣伝、SNS での PR 協力、団体客への利用斡旋 など
- ▶ レストランに展覧会チケットまたはショップレシートを持参すると無料で紅茶を提供するサービスを展開



申請者

いるまミュージアムパートナーズ



(3) 業務の実施内容と方法

④ 地域住民、ボランティア団体等との交流・連帯する仕組み

様々な人・団体との連携を推進し、施設の存在価値を高めるとともに誘客を促進します

【貴市関係機関・施設との連携】

・貴市関係団体とは、**市民の健康福祉の向上や貴市の活性化**につながるような連携を図ります。

連携先	連携内容	相手先メリット	ALIT メリット
入間市教育委員会	・市内小中学校イベント等 情報提供 ・校外学習時の受入協力 ・職業体験の受入れ	・児童・生徒の学習機会の 増加	・施設 PR と誘客促進
入間市企画課	・ダイヤプラン 5 市間での連 携や埼玉西武ライオンズと の連携事業の提案	・地域連携による市内活 性化	・施設 PR と誘客促進
入間市高齢者支援課	・ALIT で実施する健康づく り事業の情報発信	・高齢者の健康増進	・施設 PR と誘客促進
入間市児童センター	・子ども向けイベント等の相 互 PR	・子どもの学習機会の増加 ・施設 PR と誘客促進	・施設 PR と誘客促進
入間市観光協会	・企画展・イベント等の情報 提供、ショップ販売品の仕 入れ	・市内観光の PR 促進	・施設 PR と誘客促進 ・ショップ売上向上

【県内・市内事業者等との連携】

・県内・市内の企業等とは、**活動内容の PR、活動場所の提供、相互 PR、相互誘客、企業の CSR 促進など幅広い連携**を図り、相互活性を図ります。

連携先	連携内容	相手先メリット	ALIT メリット
入間市茶業協会	・協会活動の PR 協力 ・お茶づくりの PR ・お茶大学や自主事業、ショ ップ商品アイデアの連携	・活動の PR 促進 ・お茶づくり後継者	・施設価値の向上 ・施設 PR
高校・大学・専門学校	・軽音楽部、吹奏楽部、合唱部 等のミニコンサートの実施 ・美術部、写真部の作品展示 ・茶道部の活動場所提供 ・駐車場相互利用(東野高校・ 狭山小学校) ・インターンシップの受入れ	・活動成果を発表する場 の確保 ・施設の有効活用 ・学生・生徒の就業支援	・施設価値の向上 ・施設 PR・誘客の促進 ・施設の有効活用 ・将来の博物館職員の確 保・育成
市内企業	・工場の廃材を活用した工作 等ワークショップの開催	・企業の CSR 活動	・施設 PR と誘客促進
三井アウトレットパーク入間	・チラシ、ポスター等の相互 配架による PR	・誘客促進	・施設 PR と誘客促進
野田双子織研究会	・活動内容の PR ・着物の展示会の開催	・活動内容の PR ・文化の継承	・施設価値の向上 ・施設 PR と誘客促進

【博物館連携】

・近隣の博物館とは、**相互 PR、相互誘客**のほか、**ボランティア間の連携や職員間の連携**を図り、博物館全体の利用促進と価値向上、人材育成に努めます。

・代表企業運営施設とは、**相互 PR、人材・ネットワーク・実績の水平展開**などによって誘客促進と運営水準の向上につなげます。

申請者

いるまミュージアムパートナーズ



(3) 業務の実施内容と方法

④ 地域住民、ボランティア団体等との交流・連帯する仕組み

連携先	連携内容	相手先メリット	ALIT メリット
狭山市立博物館 飯能市立博物館 角川武蔵野ミュージアム 瑞穂町郷土資料館など	・博物館スタンプラリーの開催 ・職員・ボランティア間連携 ・相互 PR	・施設 PR と誘客促進 ・職員・ボランティアの育成	・施設 PR と誘客促進 ・職員・ボランティアの育成
青梅市吉川英治記念館	・イベント等企画の水平展開(ノウハウ共有) ・オリジナル商品開発連携	・新規企画の開発	・新規企画の開発 ・ショップ運営ノウハウ蓄積
大田区立勝海舟記念館	・イベント等企画の水平展開(ノウハウ共有)	・新規企画の開発	・新規企画の開発
東京国立博物館・ 国立科学博物館	・相互 PR	・施設 PR と誘客促進	・施設 PR と誘客促進

【西武グループとの連携】

- ・これまでも連携してきた西武グループとは、**新しい利用層の開拓、広域からの誘客促進**といった面での連携を図ります。
- ・連携に当たっては、貴市が埼玉西武ライオンズとフレンドリーシティ協定を締結しているため、貴市企画課と協議しながら進めていきます。

連携先	連携内容	相手先メリット	ALIT メリット
埼玉西武ライオンズ	・フレンドリーシティ協定を活用した事業 ・コラボグッズの販売	・ファン拡大	・施設 PR と誘客促進 ・ショップ売上向上
西武鉄道・西武バス	・社内広告、駅貼り広告の掲載	・広告収入の増加	・施設 PR と誘客促進
西武トラベル	・修学旅行、社会科見学のコースとして提案 ・外国人観光客への PR	・顧客増大	・施設 PR と誘客促進

【メディア連携】

- ・メディアの専門性を活かした広報 PR 強化と企画展・イベント時などに記者クラブに取材依頼をすることによる情報拡散を図ります。

連携先	連携内容	相手先メリット	ALIT メリット
エフエム茶笛 入間ケーブルテレビ	・イベント紹介 ・連携イベントの企画 ・YouTube チャンネル開設・制作支援	・地域情報の収集・配信 ・企業 PR	・施設 PR と誘客促進
所沢記者クラブ	・イベント等開催時の取材依頼	・地域情報の収集・配信	・施設 PR と誘客促進

【障がい者施設との連携】

- ・就労支援施設との連携を図り、**障がい者の就労機会の創出と人材の確保**を図ります(現在 1 名雇用中です)。

連携先	連携内容	相手先メリット	ALIT メリット
就労移行支援つばさ (就労移行支援事業所)	・障がい者就労のための人材紹介 ・雇用者の継続的な相互サポート	・障がい者の就労場所の確保	・多様な就労機会の創出 ・継続的な雇用

申請者

いるまミュージアムパートナーズ



(3) 業務の実施内容と方法

⑤ 自主事業の内容や収支計画

自主事業のポイント

- ▶ 認知度アップと誘客促進につながる自主事業を積極的に実施します。
- ▶ ミュージアムショップは、施設に賑わいを産み出す空間とします。

1 自主事業の目的と留意点

ALIT の認知度向上と誘客促進を図る自主事業を企画・実施します

【自主事業の目的】

- ・ジャンルにとらわれないカジュアルな事業を実施し、ALIT の認知度向上と誘客促進を図ります。
- ・博物館事業や展示内容との親和性のある事業を実施し、講座や常設展、特別展へ誘導します。

【自主事業実施時の留意点】

・自主事業を企画・実施するうえでは、以下 6 点に配慮し、効果的に目的を達成します。

①	博物館主催事業に支障が出ないように内容・時期に配慮・調整します。
②	実施場所については、利用団体等に配慮するとともに施設やスペースの有効活用を図ります。
③	お茶や入間市の歴史・文化への興味関心につながる仕掛け・事業内容を心掛けます。
④	様々な団体等と連携した事業を企画し、参加者の幅を広げます。
⑤	集客と利用者満足度向上を重視した事業を実施し、ALIT のファンの土壌を耕します。
⑥	自主事業の開催＝「ALIT・貴市の広報活動」という意識で、企画・運営します。

2 自主事業の体系

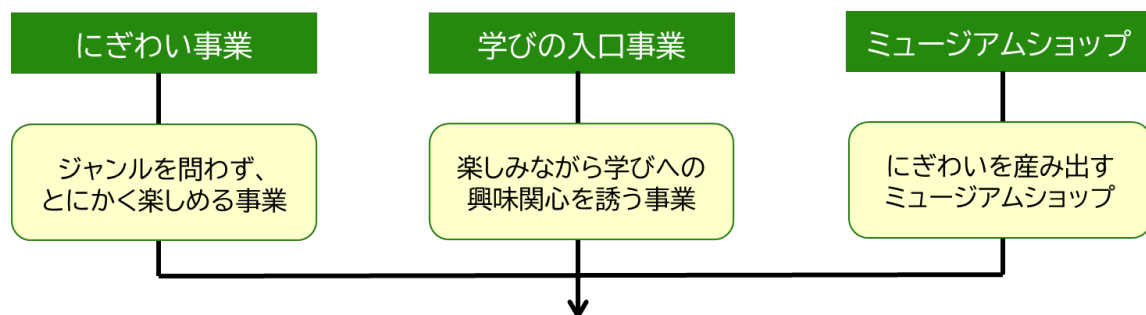
自主事業の目的を達成するために 2 つのカテゴリーに分類した事業を展開します

【「にぎわい事業」と「学びの入口事業」の実施】

・自主事業の目的を達成するために、ジャンルを問わず集客することに軸足を置いた「にぎわい事業」と貴市のことやお茶への興味関心につながる「学びの入口事業」の 2 つのカテゴリーに分類して事業を企画します。

【にぎわいづくりにつながるミュージアムショップの運営】

・次期指定管理期間より指定管理者の業務となるミュージアムショップについては、単に物を売るショップではなく施設に賑わいを産み出すような店舗運営を行います。



多くの人に来てもらい、ALITを知ってもらう！

自主事業の体系

申請者	いるまミュージアムパートナーズ
-----	-----------------



(3) 業務の実施内容と方法


⑤ 自主事業の内容や収支計画


3 自主事業の計画


2つのカテゴリーに沿った現実的かつ効果的な自主事業を実施します


【にぎわい事業】


・多くの人にALITへ足を運んでもらえるように、歴史・文化・スポーツ・健康・趣味・遊びなどジャンルを問わず、とにかく「面白い事業」「楽しめる事業」を企画・実施します。

事業名	会場	時期・回数・料金	連携先
博物館スタンプラリー 	入間市博物館／狭山市立博物館／飯能市立博物館／角川武蔵野ミュージアム／瑞穂町郷土資料館 など	通年(1年間有効) 無料	ダイヤプラン自治体内博物館、瑞穂町郷土資料館など
	実施方法・内容		主な対象
	<ul style="list-style-type: none"> ●近隣の博物館と連携したスタンプラリーを実施し、地域の回遊性を高めるとともに各博物館の利用促進を図る。 ●スタンプ発行から1年以内にすべての博物館の常設展を見た人に各館コラボのオリジナルグッズをプレゼント。 ※実施に当たっては、各自治体及び各館の承認をいただくことを前提とします。		どなたでも

事業名	会場	時期・回数・料金	連携先
ALITヨガ 	2階バルコニー／市民広場	月1回 500円／回／人	代表企業指定管理施設 インストラクター
	実施方法・内容		主な対象
	<ul style="list-style-type: none"> ●2階バルコニーや市民広場を活用し、入間の歴史や文化にまつわる話をしながらヨガを行い心身を整える。 		中学生以上

事業名	会場	時期・回数・料金	連携先
ALITウォーキング 	本施設敷地内	月1回 500円／回／人	代表企業指定管理施設 インストラクター
	実施方法・内容		主な対象
	<ul style="list-style-type: none"> ●ウォーキングポールを使って、入間市の歴史や文化、博物館についての話をしながら本施設敷地内を楽しく歩く。 ●ウォーキングポールレンタル有。 		どなたでも

事業名	会場	時期・回数・料金	連携先
リトミック教室 	体験学習室	月1回 700円／回／組	リトミック講師
	実施方法・内容		主な対象
	<ul style="list-style-type: none"> ●ピアノによる演奏を中心に紙芝居や絵本の読み聞かせ、遊び道具等を使用し楽しみながらお子様の心とカラダの発達を促す。また、保護者同士のコミュニティーの場となれるようなことを目指す。 		0才～1才…歩けない子ども 1才～3才…歩ける子ども

事業名	会場	時期・回数・料金	連携先
アロタイ体験 	体験学習室	月1回 1,000円／回／人	アロタイ講師
	実施方法・内容		主な対象
	<ul style="list-style-type: none"> ●アロマの香りとタイ古式ストレッチを融合させたオリジナルセルフケア。 		どなたでも


申請者


いるまミュージアムパートナーズ




(3) 業務の実施内容と方法

⑤ 自主事業の内容や収支計画


事業名	会場	時期・回数・料金	連携先
キッチンカー誘致 	入口前広場	休館日以外 出店料200円/回	キッチンカー事業者
	実施方法・内容		主な対象
<ul style="list-style-type: none"> ● 博物館利用者へのサービス向上を目的とし、多様なメニューのキッチンカーを誘致する。 			どなたでも


事業名	会場	時期・回数・料金	連携先
大道芸 さる回し公演 	入口前広場	1月頃 無料	日光さる軍団
	実施方法・内容		主な対象
<ul style="list-style-type: none"> ● 日光さる軍団による芸人とさるの公演。 ● 1回15分程度の公演を10回行う。 			どなたでも

事業名	会場	時期・回数・料金	連携先
鉄道ひろば 	市民広場	市民広場利用のない時期、 5ヶ年で数回実施 ミニSL:100円/エア遊具: 100円/他	市内企業等
	実施方法・内容		主な対象
<ul style="list-style-type: none"> ● 埼玉県内業者によるミニSL運行、鉄道型エア遊具、ダンボール工作コーナーなどのほか、沿線鉄道企業によるフォトブースやぬりえコーナーなどを設ける。 			子ども・親子連れなど

【学びの入口事業】

- ・お茶や入間市や周辺地域についての歴史・文化への興味関心につなげるため、気軽に参加できて学びにつながる事業を企画・実施します。

事業名	会場	時期・回数・料金	連携先
感覚の茶会 	茶室「青丘庵」	茶室利用が少ない時期 年1回をシリーズとして 各回1日×2部×10名程度 1組2,000円	各作家
	実施方法・内容		主な対象
<ul style="list-style-type: none"> ● 「視覚」「聴覚」「嗅覚」など、人間の感覚にアプローチする手法で作家活動を行う現代美術の作家を招聘し、作品の観賞及び体験を融合させた茶会を実施する。 ● 事前募集、各回少人数にて開催。 例) サウンドアーティスト「mamoru」を招き、「聴覚」に訴える作品の観賞体験、作家によるレクチャー・パフォーマンスと同時に、伝統的な形式にとらわれない新感覚の茶会を楽しむ。			どなたでも

事業名	会場	時期・回数・料金	連携先
デッサン教室 	体験学習室	月1回 1,500円/回/人	デッサン講師
	実施方法・内容		主な対象
<ul style="list-style-type: none"> ● 絵を描く際の基本技術となるデッサン力を高めていただき、次の段階として各種絵の具を用いた作品作りの基礎を身に付ける。 			どなたでも


申請者


いるまミュージアムパートナーズ





(3) 業務の実施内容と方法

⑤ 自主事業の内容や収支計画

事業名	会場	時期・回数・料金	連携先
書と茶 	茶室「青丘庵」	茶室利用が少ない時期 年1回をシリーズとして 各回1日×2部×10名程度 1組2,000円	講師
	実施方法・内容		主な対象
<ul style="list-style-type: none"> ●書道と茶道を通して文化を楽しむ活動を行っているユニット「書と茶」を講師として招聘し、季節に沿ったテーマで「書」を楽しみながら落ち着いた時間の流れとともに茶会を楽しむ。 ●特に講師は宇宙や天体に精通しているため、七夕や十五夜等、天体に関連する次期であればテーマにそったミニトークなども可能。 ●茶室の有効活用、他ジャンルへの興味関心を啓発。 			どなたでも

事業名	会場	時期・回数・料金	連携先
公募展 	市民ギャラリー・特別展示室	5ヶ年で2回程度(隔年) 無料	一般市民 市内茶園など
	実施方法・内容		主な対象
<ul style="list-style-type: none"> ●「絵画」「華道」「書」「写真」「子どもの作品」等、多様なジャンル・年齢層から公募制で作品を募集し、一堂に会する公募展を開催。 ●「ALIT賞」「館長賞」「みんなの人気投賞」「**園賞」等、賞を設け、各賞獲得者には賞品を贈呈(例:**園さまのご協力で、その茶園および企業の商品を贈呈など)。 			埼玉県内及び入間市近郊在住・通勤通学者

事業名	会場	時期・回数・料金	連携先
廃品工作ワークショップ 	体験学習室・市民広場	年1回程度 100円程度/人	近隣の工場や企業
	実施方法・内容		主な対象
<ul style="list-style-type: none"> ●ペットボトルのキャップや、お菓子の空き箱、など、博物館で日常的に発生する廃品のみならず、近隣の工場や企業において、生産過程で発生する廃部品や廃品を集め、それらを素材とした自由工作ワークショップを実施。 			子ども

事業名	会場	時期・回数・料金	連携先
工作ワークショップ 	体験学習室・休憩コーナー・市民広場など館内各所	年4回程度 500円/回/人	
	実施方法・内容		主な対象
<ul style="list-style-type: none"> ●指定管理者職員が講師を務め、シリーズものとして年間計画を立て実施。 ▼ワークショップ例 ・防災シートを自由な形に切って色を塗り、ピクニックシートを作って広場へ持っていき、みんなでお弁当を食べる ・先割れりべつを使って紙人形を作り、定点撮影でコマ撮りアニメを撮影し、実際に上映してみんなで観る ・自分のオリジナルの星座を考え、透明なビニール傘に蓄光塗料で描き、暗闇(講座室)で実際にさしてみる ・豆本作り ・羊毛フェルト など 			子ども


申請者


いるまミュージアムパートナーズ





(3) 業務の実施内容と方法

⑤ 自主事業の内容や収支計画

事業名	会場	時期・回数・料金	連携先
食育に関するイベント 	講座室、体験学習室、市民広場	年1回程度(涼しい時期) 700円/人	近隣企業、レストラン「一煎」など
	実施方法・内容		主な対象
<ul style="list-style-type: none"> ●近隣のパン工場など食品企業に依頼し、食に関するレクチャー、ワークショップなどを開催(武蔵野ゆめファームを運営する「オクイテクノス株式会社」、手長エビ釣りをしてその場で焼いて食べるイベントの提案をいただいている株式会社奥井組との連携も図る。) ●栄養学や薬膳などに関する講師による市民講座も同時に開催し、「食」をテーマとしたイベントとして開催する。 ●レストラン「一煎」と連携し、地域の子どもたちからアリットオリジナルメニューのアイデアを募集し、期間限定でレストランで提供することも検討する。 		一般	

事業名	会場	時期・回数・料金	連携先
ALITオリエンテーリング 「へんてこアニマルを作ろう」 	博物館敷地内、館内全体	年1回程度 無料	-
	実施方法・内容		主な対象
<ul style="list-style-type: none"> ●敷地内・館内各所に散りばめられた、「からだ」「目」「鼻」「耳」「口」「手」「足」「しっぽ」「毛」などのパーツを集めてくっつけていき、「へんてこアニマル」を完成させるイベント。 ●館内の全施設(展示室、講座室、体験学習室、茶室、一煎、等すべて)を一日で回って見てもらう「施設見学・紹介」的な側面もあり、本施設を知ってもらおうきっかけとする。 ●人気の高い工作要素を組み合わせることで、単純なオリエンテーリングよりも参加したくなる期待感を高める。 		どなたでも	

事業名	会場	時期・回数・料金	連携先
絵本ワークショップ 	体験学習室	いつでも 各1回	絵本作家、他の文化施設
	実施方法・内容		主な対象
<p>▼ワークショップ例</p> <ul style="list-style-type: none"> ●絵本作家(藤岡ちさ:西光亭のクッキーのパッケージやサイゼリヤのキッズメニューイラスト等)を講師に招き、イラストや絵本をテーマとしたワークショップ、ミニ展示を開催。 ●ちひろ美術館の学芸員を講師に招き、いわさきちひろの絵本読み聞かせと、絵に用いられていた「水彩絵の具のにじみ」を実際に体験し、できた「にじみ」をメッセージカードと缶バッジに加工する。 		子ども	

事業名	会場	時期・回数・料金	連携先
いるまっこ検定 「いるまを知ろう！」 	入間市博物館	年1回以上	博物館ボランティア 入間市観光協会 狭山市立博物館 等
	実施方法・内容		主な対象
<ul style="list-style-type: none"> ●主に小学生を対象に、入間市の歴史や文化、狭山茶についての浸透を図り、シビックプライドの醸成につなげる。 ●入間市を良く知る方々と一緒に問題を考え、まずは本施設で実施し、次第に市内への浸透を図る。 ※1, 2年目で検定内容や運用方法を検討し、3年目以降からの運用を目指す。 ※狭山市検定を実施する狭山市博物館職員にアドバイスをいただく。 		市内小学生	

申請者

いるまミュージアムパートナーズ



(3) 業務の実施内容と方法

⑤ 自主事業の内容や収支計画

【ミュージアムショップの運営】

●ミュージアムショップのコンセプト



- ・ミュージアムショップは、「お茶」「地域」+「学び」「遊び」「健康」をコンセプトに単なるショップではなく施設に賑わいを産みだす空間とします。

《各コンセプトに合わせた販売品や取組み》

- 「お茶」…狭山茶の販売／お茶のお菓子の販売／お茶振る舞いの実施
- 「地域」…入間市観光協会と連携し、入間の特産物を販売／地元の作家・工房の食器(マグ)等の販売／入間の子どもへ贈る歌「どこから来たの？」CD 販売／ALIT オリジナルグッズの販売／レストラン販売品の代行販売／埼玉西武ライオンズコラボグッズの販売／現在のチャレンジショップ「Wa Craft」と連携し同店舗で販売している和小物を販売
- 「学び」…ショップと連動したワークショップを展開し、ショップへの誘客につなげる／図録等 ALIT 刊行物の販売
- 「遊び」…女性や子どもに人気のカプセルトイの設置／広場で遊べる「竹とんぼ」「シャボン玉」などの遊具の販売
- 「健康」…自主事業と連動したヨガマットやウォーキングポール等健康グッズの販売

- ・物品販売のほか、隣接する休憩コーナーやエントランスホールで工作のワークショップやイベントを展開することで賑わいを創出し、現状の課題となっている「入口からワクワクするような仕掛けやイメージアップ」につなげます。

●ミュージアムショップの運営方法

- 運営時間:10:00～16:00

- 人員配置:平日はショップ専属職員を配置しない。

※ショップには商品サンプルと商品カードを設置。購入者は、商品カードを受付に持参し精算する。受付にレジを設置し商品引き渡しと金銭授受を行う。

土日祝のみショップ職員 1 名を配置(販売員はお茶振る舞いも兼務する)。

- 販売品目:原則、高額仕入れ商品は販売しない。平日は商品を受付周りで管理し会計はレジで対応。

- ▶ALIT 関連の刊行物や入間市の特産品などを販売し、シティセールスにつなげます。
- ▶カプセルトイは、企画展やイベントと関連した商品やオリジナルグッズを設置するなど 希少価値を高め、誘客につなげます。
- ▶パタパタ飛行機や竹とんぼなどの遊具を販売し、広場の利用促進につなげます。
- ▶レストランや現在のチャレンジショップなどの販売代行を行い、売上・販路拡大に寄与します。
- ▶地元の作家や工房、店舗の商品を販売し、認知度向上とファン拡大及び販路拡大に寄与します。
- ▶「ここでしか買えない」オリジナル商品を販売し、誘客と売上向上につなげます。
- ▶企画展やイベントと連動した商品(ヨガ講座⇒ヨガマット、ウォーキング講座⇒ウォーキングポールなど)を販売し、相乗的な売上向上を図ります。

申請者

いるまミュージアムパートナーズ



(3) 業務の実施内容と方法

⑤ 自主事業の内容や収支計画

《販売予定品目》

博物館刊行物	狭山茶	いるまんじゅう	いるティー狭山茶どら焼
 ※販売代行	 1,000~3,000円	 600円	 500円
旧黒須銀行手ぬぐい	ポチ袋 (3枚セット)	ちやばこ	カプセルトイ
 1,000円	 200円	 600円	 200~300円
パタパタ飛行機	竹とんぼ・シャボン玉	レジャーシート	和小物 (Wa Craft)
 500円	 各 200~500円	 1,500円	 6,000円
ライオンズコロポタール	ALIT オリジナル一筆箋	ALIT オリジナルクリアファイル	ALIT オリジナル文具
 ミニタオルとセット 1,500円	 330円	 420円	 330円
ALIT オリジナル缶バッジ	西洋館オリジナル缶バッジ	ヨガマット	ウォーキングポール
 200円	 200円	 1,500円	 3,500円

※一部写真はイメージです。価格は予定。

※販売品目については、売れ行きやニーズ等を鑑み、定期的に追加・見直しを図ります。

※その他、西洋館や旧黒須銀行のグッズの販売も検討します。

申請者

いるまミュージアムパートナーズ



(3) 業務の実施内容と方法

⑤ 自主事業の内容や収支計画

4 自主事業の収支計画

収益を目的とせず予算を効果的に活用して集客につなげます

【各事業の収支計画】 ※金額は税込

① 賑わい事業

事業名	参加費/入場料	人数	収入(A)	支出(B)	収支(A)-(B)
博物館スタンプラリー	0円	1,000名	0円	205,000円	-205,000円
ALITヨガ	500円	120名	60,000円	96,000円	-36,000円
ALITウォーキング	700円	20名	12,000円	16,000円	-4,000円
アロタイ	1,000円	144名	144,000円	180,000円	-36,000円
リトミック	700円	192名	134,400円	180,000円	-45,600円
イベント費用	-	-	0円	500,000円	-500,000円
キッチンカー誘致	200円	20台	48,000円	0円	48,000円
合計			398,400円	1,177,000円	-778,600円

※提案した事業は一例であり、実際はその時々々の流行やニーズを鑑み、予算の範囲内で各年度において実施事業を企画・実施します。

※イベントについては、年替わりで予算の範囲内において「鉄道ひろば」「さる回し」等を実施します。

② 学びの入口事業

事業名	参加費/入場料	人数	収入(A)	支出(B)	収支(A)-(B)
感覚の茶会	2,000円	20名	40,000円	150,000円	-110,000円
書と茶	2,000円	10名	20,000円	90,000円	-70,000円
デッサン教室	1,500円	180名	270,000円	516,000円	-246,000円
公募展	0円	600名	0円	500,000円	-500,000円
廃品工作ワークショップ	100円	500名	50,000円	140,000円	-90,000円
工作ワークショップ	500円	80名	40,000円	95,000円	-55,000円
絵本ワークショップ	500円	50名	25,000円	160,000円	-135,000円
ALITオリエンテーリング	0円	200名	0円	85,000円	-85,000円
食育イベント	700円	70名	49,000円	440,000円	-391,000円
いるま博士子どもクイズ	0円	100名	0円	20,000円	-20,000円
合計			494,000円	2,196,000円	-1,702,000円

※提案した事業は一例であり、実際はその時々々の流行やニーズを鑑み、予算の範囲内で各年度において実施事業を企画・実施します。

③ ミュージアムショップ

販売品/その他	仕入れ(初期制作)	販売価格	数量	売上	収支
博物館刊行物 ※手数料収入のため未計上	-	-	-	-	-
狭山茶	18,000円	1,000円~3,000円	60	20,000円	2,000円
いるまじゅう	10,800円	600円	60	36,000円	25,200円
いるまティー狭山茶どら焼	4,500円	500円	60	5,000円	500円
旧黒須銀行手ぬぐい	2,700円	1,000円	24	3,000円	300円
ポチ袋(3枚/セット)	1,800円	200円	60	2,000円	200円
ちやばこ	5,400円	600円	60	6,000円	600円
カプセルトイレ	120,000円	200円	180	36,000円	-84,000円
バタバタ飛行機	4,500円	500円	36	5,000円	500円
竹とんぼ・シャボン玉・レジャーシート	21,600円	200円~1,500円	60	24,000円	2,400円
和小物	64,800円	6,000円	12	72,000円	7,200円
西武ライオンズコラボタオル	48,600円	1,500円	36	54,000円	5,400円
ALITオリジナル筆箋	14,300円	330円	72	23,760円	9,460円
ALITオリジナルクリアファイル(A4)	65,000円	420円	180	75,600円	10,600円
ALITオリジナル文具	27,250円	330円	120	39,600円	12,350円
ALITオリジナル缶バッジ	5,500円	200円	120	24,000円	18,500円
西洋館オリジナルグッズ(缶バッジ)	5,500円	200円	60	12,000円	6,500円
ヨガマット	60,000円	1,500円	60	90,000円	30,000円
ウォーキングボール	72,000円	3,500円	24	84,000円	12,000円
合計	552,250円			611,960円	59,710円

申請者

いるまミュージアムパートナーズ